

信濃川水系 補花川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)

1

長野市

補花川

凡例

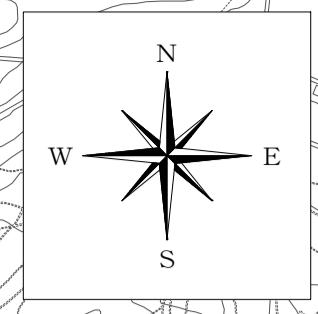
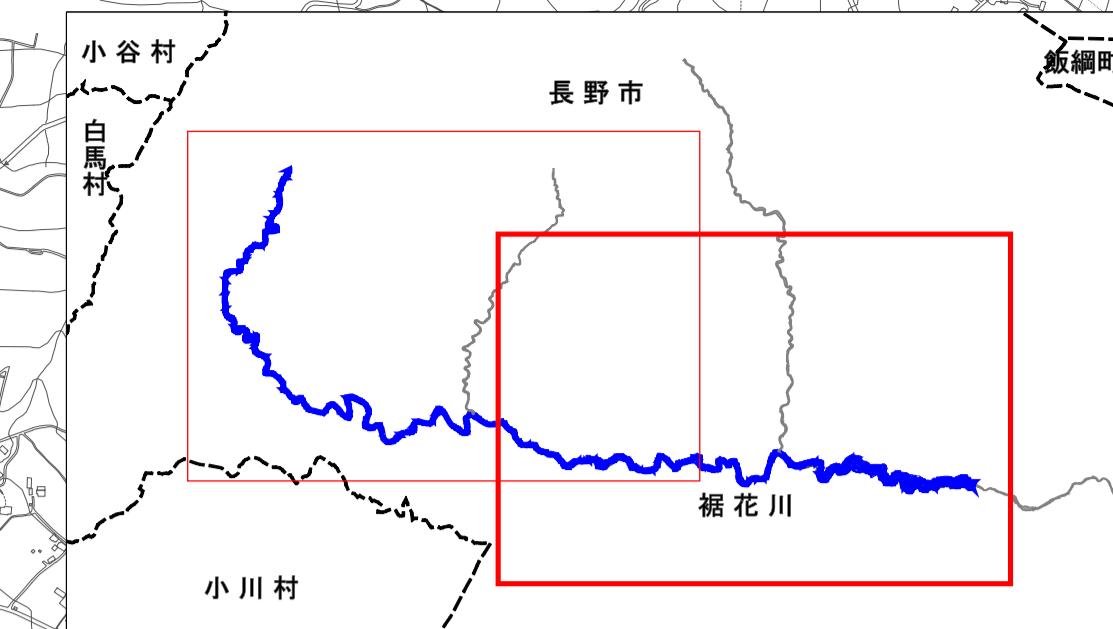
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 行政界

■ 河川等範囲

■ 浸水想定区域の対象となる河川



信濃川水系 補花川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)

1) 説明文

- ① この図は信濃川水系補花川の長野県管理区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域および浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- ② この洪水浸水想定区域図は、指定時点の補花川の河道の形状やダムの洪水調整機能を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により補花川が氾濫した場合に想定される浸水の区域や水深を、シミュレーションにより求めたものです。
- ③ なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や合流先の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる想定し得る最大規模の降雨を上回る規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していません。このため、洪水浸水想定区域図で指定されている区域に限らず浸水が発生する可能性や、想定される水深が実際と異なる可能性があります。

2) 基本事項

- ① 作成主体 長野県
- ② 指定年月日 令和4年5月31日
- ③ 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号) 第14条第2項
- ④ 対象となる河川 信濃川水系補花川
(実施区間)
左岸: 長野市大字鬼無里字上土倉(奥補花ダム)から
長野市大字入山(補花ダム)まで
右岸: 長野市大字鬼無里日影字小佐出(奥補花ダム)から
長野市大字小鍋(補花ダム)まで
- ⑤ 指定の前提となる降雨 補花川流域に24時間で660mmの降雨を想定
- ⑥ 関係市町村 長野市
- ⑦ その他の計算条件等
 - (1) 洪水浸水想定区域は、5m格子で色分けしています。
 - (2) 地盤高は、航空レーザ測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

S=1:12,500 (A1)
0 500 1000 1500m